

# こうふ町 議会だより



## 令和元年 秋空の下 力強く入場行進

**決算認定** .....2P~10P

補正予算・臨時会 .....11P

一般質問 .....13P~17P

議会のことをわかりやすくお伝えします



## 平成30年度 決算歳出総額

## 46億4,073万円を認定

一般会計 31億7,058万円 特別会計 14億7,015万円

令和元年度9月定例会は5日召集され、会期を20日までの16日間として開かれた。今回の定例会は平成30年度一般会計と13の特別会計の決算・令和元年度補正予算等提出議案30件を審議し、すべて原案通り可決した。なお、本会議初日に平成30年度決算に係る財政の健全化判断比率及び、公営企業会計の資金不足比率について下記の通り報告がなされた。

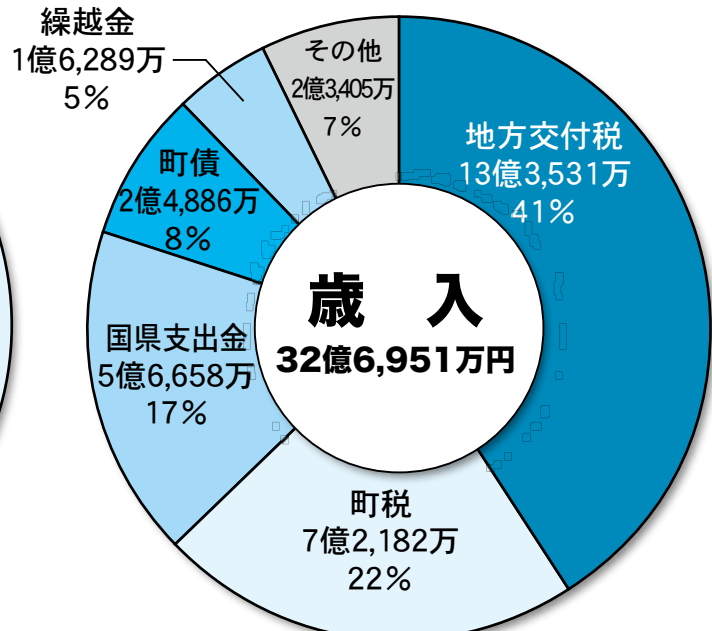
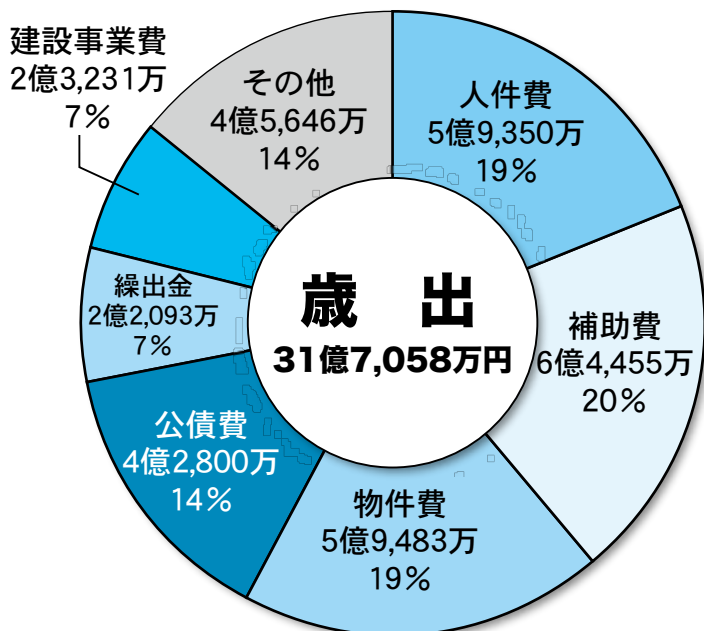
## 平成30年度財政の健全化判断比率

比率名	平成30年度 (%)	早期健全化基準 (%)
実質赤字比率	—	15.0
連結実質赤字比率	—	20.0
実質公債費比率	12.6	25.0
将来負担比率	71.3	350.0

## 平成30年度特別会計資金不足比率

会計名	平成30年度 (%)	経営健全化基準 (%)
簡易水道事業	—	20.0
下水道等事業	—	20.0
索道事業	—	20.0

## 一般会計



# 昨年度の主な事業

事業名	事業の内容	費用
財産管理費	旧老人福祉センターエアコン改修工事。	1,080万円
過疎バス対策費	導入から10年を超えたバス車両の更新をし、安全な町営バスの運行に努めた。	991万円
交流施設管理費	せせらぎ公園管理をすることによりグラウンドゴルフの振興を図った。	372万円
集落支援員設置業務委託料	NPO法人こうふのたよりに委託をして、集落支援員3名設置した。集落支援業務、移住定住相談窓口、空き家バンクの運営管理等。	1,013万円
在宅児童福祉費	保育園を利用せず、0歳児の育児を在宅で行っている世帯に、子育て応援手当を支給した。	318万円
有害鳥獣駆除事業	農林水産物の鳥獣被害を防止するため、国・県補助金を受け侵入を防ぐ対策と鳥獣の個体数を減らす対策を実施した。	2,125万円
ナラ枯れ駆除事業	ナラ枯れ被害木の立木シート被覆処理209本。	203万円
アントレプレナーシップスクール事業費	一般社団法人i.clubの指導の下、江府中3年生が短期集中プログラムの中で故郷の未来を創るアイデアを協働的に作り出し、中学生議会において提案を行った。	140万円



# 特別会計(13会計)の状況

特別会計	歳入	歳出	収支	繰入金
住宅新築資金貸付事業	213万円	61万円	152万円	0
国民健康保険（事業勘定）	3億7,589万円	3億7,561万円	28万円	4,016万円
国民健康保険（施設勘定）	2億2,728万円	2億2,646万円	82万円	4,108万円
介護保険事業（保険事業勘定）	6億1,465万円	5億6,723万円	4,742万円	8,581万円
介護保険事業（サービス事業勘定）	213万円	194万円	19万円	0
介護老人保健施設	1億7,915万円	1億7,915万円	0	1,556万円
後期高齢者医療	5,001万円	4,903万円	98万円	1,767万円
索道事業	6,283万円	6,283万円	0	1,303万円
江尾財産区	250万円	21万円	229万円	0
神奈川財産区	292万円	223万円	69万円	0
米沢財産区	498万円	485万円	13万円	0
<b>合計</b>	<b>15億2,447万円</b>	<b>14億7,015万円</b>	<b>5,432万円</b>	<b>2億1,331万円</b>

公営企業会計	収入	支出	収支
簡易水道事業			
収益的収入及び支出	1億0,416万円	1億3,987万円	△3,571万円
資本的収入及び支出	1億5,595万円	1億6,849万円	△1,254万円
下水道等事業			
収益的収入及び支出	1億5,154万円	2億0,326万円	△5,172万円
資本的収入及び支出	1億4,868万円	1億4,809万円	59万円

## 令和元年第4回江府町議会8月臨時会(審議結果)

令和元年8月5日臨時議会が招集され4議案が提案されいずれも原案通り可決された。

- 江府町新庁舎建設工事請負契約の締結について**  
大松建設・大協組・岩崎組特定建設工事共同企業体と契約することを承認した。  
契約価格、8億9,100万円
- 令和元年度鳥取県日野郡江府町一般会計補正予算(第3号)**  
補正額は一般会計歳入、歳出総額2,303万円増額
- 令和元年度鳥取県日野郡江府町索道事業特別会計補正予算**  
スキー場を今シーズンは営業を休止することにより5,597万円の減額
- 江府町固定資産評価審査委員会委員の選任について**  
任期満了に伴う後任の委員を選任し同意した。  
新しい委員は江尾の田口小百合さんです。



# 監査委員の審査意見書



岡田雄成代表監査委員

## 留意事項

①町税、国民健康保険税の未収金や上下水道等の未収金は、担当者同士の連携を密にして対処されたい。

②町営バス運行委託料にかかる路線別及び時間帯の利用状況を確認し、運行方法等検討されたい。

③索道事業で第二フリートの償還金が、令和3年度まで残っている所以对処されたい。  
(平成30年度第二フリート償還金1,136万5千円)

④エバーランド奥大山は、江府町の重要な観光施設である。この観光施設の今後の活用方法は、どのようなものか。

全般的に少しずつではあるが、財政状況を示す指標に悪化の兆しが見えてい

る。特に経常収支比率が90.2%は、注意を要する。

庁舎建設以降ならば、経常収支比率がある程度上がるというように覚悟はしているが、その前の年度の、この比率が異様に高いのは問題だ。

今後の財政担当の奮闘を期待する。

③上下水道等の平成30年度の決算状況を見てみると、施設の負債の償還が令和41年3月までで、総額25億1,996万2千円になっている。

ちなみに当年度償還額は1億9,074万1千円である。これだけの財産がたまったと考えれば、全く、その通りだけ

は4億81,09万2千円で、令和元年度に比べ△7,914万2千円となる見込みである。

②財政状況を示す指標をみると、経常収支比率は、前年度に比べて1.5ポイント増の90.2%になっている。

実質公債費比率(3ヶ年平均)が、12.6%と前年度より1.9ポイント増加している。(早期健全化基準25%以下)将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すという、将来負担比率が、71.3%と前年度より1.7ポイント上昇している。

また、地方交付税の算定の基準になっている、基準財政需要額が17億5,481万2千円で、前年度に比べ△1,249万9千円になっている。

31億7,058万1千円となっている。

これに対する歳入の面を見ると、財産収入、地方消費税交付金、諸収入等が増加したものの、県支出金、繰越金、町債、地方交付税等が減少し、歳入合計は、前年度に比べ△4億3,755万9千円、率にして11.8%減小した、32億6,951万2千円となっている。

平成30年度地方交付税は、総額13億3,531万2千円と前年度に比べ、△5,147万3千円

になっている。また、基準財政収入額の町税も7億2,181万8千円で、前年度に比べ、△1,982万2千円となっている。また、固定資産税全体の今後の見込みでは、なだらかに減少して、5年後

①平成30年度の一般会計決算の状況を見ると、歳入総額32億6,951万2千円、歳出総額31億7,058万1千円で、歳入歳出差引額9,893万1千円となっている。このうち1,297万円が繰越明許費繰越額で実質収支額が8,596万1千円である。

まず、歳出の面を見ると、投資・出資及び貸付金、補助費、公債費等が増加したものの、積立金、操出金、建設事業費等が減少し、前年度に比べ△3億7,360万円、率にして10.5%減少した

# 決算の審査

## 一般会計

**Q** 将来的に、職員数・財源縮小への方向か？

**A** 急激な変化はないが、事業見直しなどを行い、住民サービスの低下とならないように進めていきたい。

**Q** 武庫駅のトイレを1か所洋式に改修は？

**A** 洋式を考える。



武庫駅トイレ

**Q** 高齢者の免許返納で、農耕車が乗れなくなるが、その対応は？

**A** 考えていない。



町道を走るトラクター

**Q** 職員の健康チェックはなされているが、メンタル的な問題で、退職すること無いようか？

**A** メンタル的な事情で退職するのではなく、健康な状態に回復してから判断するように指導を行っている。

**Q** 過疎バス対策の事業見直しは行っているか？

**A** タクシーが一台だが、増やしたいと考えている。人件費が増加するが、これまでより踏み込んだ方法を検討する。



利用が増えているUDタクシー

**Q** NPO法人こうふのたよりに委託している、集落支援員3名分の財源は全額交付金と説明を受けていたと思うが？

**A** 3名の申請したが、2名しか認められなかった為、1名については、町費で対応した。

**Q** 当初の説明と違った時点で議会に説明はなかつたが、3名分の内訳を当初の予算説明と違う事を報告の上、変更すべきでは？

**A** 当初委託した集落支援員の財源については特別交付税で全額措置されると考えていたが、業務内容から3名の内2名の対象とし、1名は一般財源の対象とした。特別交付税は予算編成上一般財源となるため、財源



の変更と考えていなかった。そのため、議会への説明が不十分となり申し訳ありませんでした。

**Q** 人口減少に対する意識・認識は職員全員がもつと敏感になるべきである。

**A** 毎月全職員に人口数を周知している。住民の意見があるのは承知している。今後真剣に検討を行いたい。採用にあたり、住所要件を入れたが、応募が無かった。

**Q** 転入者だけでなく、転出を少なくするために、町内在住者の家の改修にも対応していただきたい。

**A** 町内在住者にも対応することを検討していきたい。

**Q** 税を含め、公共料金の滞納について町全体で取り組むことを聞いているが？

**A** 税を始め公共料金などの関係各課で情報共有する事業を進めている。

**Q** イノシンなどの捕獲わなの管理の労力低減にカメラ等の導入は？

**A** カメラ等の導入を考えていきたい。

**Q** 民生委員の待遇改善は？

**A** 業務内容を見直し業務の整理を行った。

**Q** 新庁舎建設後の図書館の対応は？

**A** 図書館協議会で検討中であり、幅広い活用を考えている。

**Q** エレベーターや建物の警備委託料がまちまちであるが町全体で考えてはどうか？

**A** エレベーターの大きさや建物の規模、施工業者も異なることにより委託料が異なると考えらるが、今後検討していきたい。

**Q** 小中一貫校の協議が進んでいるか？

**A** 推進委員会を立ち上げ、委員会を4回実施し、方向性は出来ている。慎重に取り扱っていく。

**Q** 成人式の時期は？

**A** 冬が良いとの意見を多く聞いている。

**Q** 公共施設の使用料の無料化は真剣に検討を？

**A** 無料化については理解している。



平成最後の成人式

# 特別会計

**Q** 住宅新築資金貸付事業の状況は

**A** 返済滞納者は年度末で6名である。督促状況は面接や電話でこまめに連絡を取っている。令和元年度には1名が完納の予定であるが、残りの債務についても引き続き徴収事務に努力します。

**Q** 昨今の江尾診療所の訪問診療等の増加による経营的努力について。

**A** 医科、歯科、福祉保健課と連携して町民の健康増進に努めている。また、質の高い医療行為維持のために医療機器の更新を行った。経営努力の結果として、訪問診療の増加、日野町、日南町からの来所者の増加がみられる。しかしながら経营的には今一つの工夫を要するとみられる。

医療サービスの向上現場スタッフの待遇改善と経营の健全化という厳しい命題に向け一層の努力をいたします。

**Q** 国保の世帯数・国保の収納及び医療費負担について

**A** 国保の世帯数は364世帯であり8世帯減少であるが、国保税は正確な課税と収納に努めている。



訪問診療



鳥取大学医学部・地域医療研究部の活動（池の内にて）



# 決算特別委員会

## 参考意見

### 一般会計

平成30年度一般会計決算は、31億7,058万円であり、前年対比89.5%となっている。平成30年度決算における実質公債費比率は12.6%となり、平成29年度より、

1.9%増加しましたが、早期健全化基準とされる25%を相当下回っており、福祉や防災対策に向けた投資は十分可能であるが、経常収支比率の90.2%は財政の硬直化を示している。庁舎建設の本格実施をはじめ、将来の大型事業を考えながらの、住民の福祉向上と安全、安心のまちづくりに向け、確かな財源運営に努力されたい。

#### 総務課

新庁舎建設が始まり、新しい防災体制、公共交通

通体制など、今までになかった行政対応が必要となってくる。財政的にも防災無線の更新など、大型事業が控え、費用対効果を常に考えた財政運用に加え、有効な財源を確保し、効率的な財政運営に努められたい。

#### 住民課

今後の過疎高齢化時代には、公共交通機関の充実は重要な政策であり、新たな交通機能を構築されたい。人口減少対策も、空き家対策などあらゆる対策を推進し、人口減に強い認識を持って業務遂行を望む。また、税は効率的な徴収を行い財政健全化に努められたい。

#### 福祉保健課

診療体制は充実していると思うが、独居高齢化が進む中、さらなる住民サービスの向上を望む。

迅速な介護体制、幼児保育などの充実を図るための医療機関等との連携強化また、民生委員、健康推進委員との連携強化のための組織改革を図られたい。

#### 農業委員会

農地の集積促進、営農集落組織の推進等により、農林産業課を始め他団体と連携強化を図り、優良農地の生産性を高める研究努力を望む。

#### 農林産業課

高齢化の進む中、担い手不足は深刻な問題である。認定農家や集落営農の組織化が急がれる。鳥獣対策は新しい見地に立った、IT機能の導入等しつかりした対策を望む。

#### 建設課

過疎高齢化による地籍調査の重要性が高まっており、早期展開を望む。また、町道等の施設管理は、町民生活の影響を考慮し、住民サービスの向上、災害の未然防止に努力願う。

#### 子供の国保育園

働きやすい職場環境の整備を行い、安心・安全な保育園運営に努力されたい。

#### 教育委員会

図書館は、今後も充実した運営に努められたい。また、生徒児童数減少の中、充実した学校生活を送れるよう研究努力されたい。

社会教育の推進は、人権教育と共に新しい視点を加えた活動強化を研究されたい。

# 決算特別委員会

## 参考意見

### 特別会計

#### 介護保険事業勘定

①種々の症状に対する予防事業を更に進められたい。

②施設利用待機者が皆無となるよう努力されたい。  
③安心ホットライン設置事業について、停電時においても万全であるよう努められたい。

#### 奥大山スキー場状況は

①今シーズンは営業日数が65日であった。全体を通して雪不足により営業は苦戦した。

②来シーズンの休止がすでに決定しているが、今季まで協力頂いた方々や企業に対し速やかにその旨を周知されたい。  
③スキースーズン以外の施設利用について早急に検討されたい。

#### 簡易水道事業会計

①年度末の給水人口は2,907人で普及率は99.83%であった。今後、も計画的に施設の更新を図り安全で良質な飲料水の供給に努められたい。

#### 下水道等事業会計

①年度末における下水道接続率は93.24%となっている。衛生面や環境の為に接続率向上の促進に一層努められたい。

#### 介護老人保健施設あやめ事業報告書

【総括】年度初めより退職者が相次ぎ、欠員補充がうまくできていない。結果として年平均入所稼働率82%で、直近の3月度については70%と低調であった。

【課題】介護及び看護職員の退職により、職員数が減少したことによって入所者の受け入れが困難になった。介護保険法を遵守するとともに、職員体制の回復と働きやすい環境整備を図ることが急務と考える。



エバーランド奥大山



奥大山スキー場



介護老人保健施設あやめ事務室



# 補正予算

今議会において12件の補正予算案が上程されいずれも承認されました。

一般会計 補正総額 **6,893万円**

今年度予算 **41億3,211万円** となりました。

公園造林費  
**456万円**

災害復旧費  
**430万円**

道路維持費  
**530万円**

予備費  
**5,373万円**

令和元年  
8月臨時議会

## 新庁舎建設スタートしました

令和元年8月5日臨時議会が開催され4議案が上程されいずれも承認された。  
主なものとして「江府町新庁舎建設工事請負契約の締結について」以下の内容であった。

- 1 契約の目的 江府町新庁舎新築工事
- 2 契約の方法 指名競争入札
- 3 契約の金額 一金 8億9,100万円  
(うち消費税及び地方消費税 8,100万円)
- 4 契約の相手方 大松建設・大協組・岩崎組特定建設  
工事共同企業体  
代表者 鳥取県米子市彦名町1847番地1  
大松建設株式会社  
代表取締役 松浦 啓介



建設工事が始まった新庁舎

# 各種組合報告

決算

## 日野病院組合議会報告書

平成30年度病院事業等の決算について報告がありこれを承認した。

### 【総括的事項】

病院事業は、高齢化率の高い中山間地における中核病院として、入院業務と21診療科の外来診療に加え訪問診療を行い、主な事業として電子カルテシステムの更新を行った。また、在宅介護支援事業及び診療所事業を行い（出かける医療・近づく医療）の推進を図った。

### 【医業収支】について

医業収益は、前年度と比べ入院患者数、外来患者数、一人当たり診療単価いずれも減少したため減収となった。介護サービスの収益は、訪問リハビリ利用者や居宅支援件数が増えたため増収となった。

支出である医業費用は、給与費や委託費等が前年より増加した。結果、収益合計は13億6,858万円となり費用合計は16億9,815万円であった。したがって差し引き△3億2,957万円で、医業収支については前年より8,324万円の減となった。

※「医業収支」とは診療報酬等を収入とし、医業にかかる給与費・経費等を支出とした収支

審査意見

決算審査

## 日野町江府町日南町衛生施設組合議会報告書

令和元年度第3回日野町江府町日南町衛生施設組合議会定例会報告がありこれを承認した。

### 1、第7号議案においては30年度における歳入歳出決算が報告された

歳入総額 1億5,618万円

歳出総額 1億4,546万円

差引残額 1,072万円

残額については、翌年度に繰り越しとする。

### 2、第9号議案においては監査委員に川上富夫議員が選任されました。

参考意見

組合議会・陳情

## 陳情の審査結果

件名	提出者	審議結果
日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書	一般社団法人日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 仲村 覚	採択
核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての陳情	ヒバクシャ国際署名をすすめる鳥取県民の会 代表 鳥取県原爆被害者協議会 会長 後藤 智恵子	趣旨採択
米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情	宜野湾市民の安全な生活を守る会 会長 平安座 唯雄	趣旨採択

一般質問



一般質問は5人の議員が行い、町長の方針をたどした

# 誰もが使いやすい「交通システム」を早急に!!



川端 登志一

動画で一般質問



川端議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## 町民の交通利便性の向上について

**質問** 4月から小型バスを週一で増便した効果のほかに?

### 町長答弁

小型バスの運行時間帯については利用者数が増加している。町営バスの利用は少しずつ減少しているが、小型車両の運行形態に住民が慣れてくれば利用はさらに増えると思う。

**質問** タクシー利用補助券の利用状況は?

### 町長答弁

一律に年間48枚配布、登録者は30年度末で37

1人と増えているが、利用者は年々減少している。自動車運転のできない75歳以上の条件を、70歳に引き下げたが、利用は登録者数の約70%です。

**質問** 住まう場所やその人の生活条件など加味するべきでは?

### 町長答弁

とりあえず現行で行きたい、そのうえで特別な事情があれば条件を緩和したい。

**質問** タクシー利用補助券とバスの利用状況は微妙に関係している、どちらも有効になる手立てをすべきでは?

### 町長答弁

タクシートの台数に限りがある、バランスはとれると思う。

**質問** 町内の福祉有償運送の活用状況は?

### 町長答弁

町の社会福祉協議会が運営している。月会費千円、利用毎に料金支払う利用者、登録者共減少傾向である。

**質問** この度伺ったような状況を踏まえてスムーズな輸送体系移動手段の構築を早急にとりかかっていただきたい。



運行利用の検討を要する町営バス

### 町長答弁

地域交通の問題は大きな課題であり避けては通れない問題である。当面はタクシー利用助成を進めていくが、カーシェアリングなども共助交通という意味合いでは可能と思う、早急に検討して実行していきたい。

## 不法投棄などが係るマイクログラスティック問題について

**質問** 近年、大気汚染、海洋汚染などマイクログラスティックが原因の一つと言われる環境破壊事象が問題となっていることは承知しているか。

### 町長答弁

承知している。マイクログラスティック問題といたことで、ペットボトルとかレジ袋とか川から海に流れ込み動物などが死んだり海岸自体を汚したりテレビなどの報道はしている。モラルの問題と思う。

**質問** このことに関係するが町内の不法投棄の状況は?

### 町長答弁

ここ3年間の状況は毎年8件から10件発生している。処置としては、当事者が特定した場合は本人に処分をさせ、特定できないときは土地の所有者に回収なり処分を依頼した。また、場所によっては監視カメラを設置した。

**質問** 単に不法投棄の防止を呼び掛けるだけでなく、それらの行為が周りに迷惑をかけやがて、地球温暖化など環境破壊につながっていくことも強く訴えて啓蒙するべきでは?

### 町長答弁

地球温暖化が進むと異常気象につながり、また災害ということになる。自分のところの経済さえ良ければ良いと言つ国もあるが、江府町は川しものことも考えきれいな自然を守っていききたいと思う。

# 地域防災の意識を高めよう 財政は健全か厳しいか？



平成30年7月豪雨 保育園裏山



空場 語

動画で一般質問



空場議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## 防災計画の見直しはいつ

**質問** 5年に一度見直される、江府町地域防災計画は、5年経った平成30年に見直すことになっている。にもかかわらず、見直しをされていません。過去5年には、北九州豪雨、広島2回、岡山、長崎でと、毎年のように発生しています。

江府町地域防災計画は、いつ見直されるのか、町長の所見を伺います。

**町長答弁**

地域防災計画の見直しは、申し訳れございませぬが策定がまだ進んでいません。

**総務課長**

見直し作業は、継続中で完成しておりませぬ。今年度中に策定を考慮しています。

## 防災に備えて防災監の設置を

**質問** 江府町には、防災の専門がいませぬ。防災監を設置されるのか、町長に伺います。

**町長答弁**

防災監については、来年度（令和2年）に設置する計画です。

## 避難計画の見直しは進んでいるか

**質問** 昨年7月の西日本豪雨で、江府町においても、日野川の氾濫、洪水、家屋の浸水、土砂崩れがあり、大きな被害を受けました。

現在、避難場所となっている公民館は、多くの場所ので危険地域に指定されているので、より安全な避難場所を検討されたい。

**町長答弁**

又長さんを通じ、二次避難について調整をしているところです。

## 財政は厳しいと言われるが

**質問** 3月の質問において町長は、財政課長とも厳しい状況であるという答弁でしたが、明徳学園での財政課長の話で、

「財政は健全であり心配されることはない」と言われることについて、町長の所見を伺います。

**町長答弁**

町財政が厳しいことに関しては、町財政課長の話は、厳しい状況でも、赤字に転落し破綻することはないので、町民に不安を与えないように、大丈夫と申したいと思います。

**財政担当課長**

平成29年度決算で見ると、早期健全化判断比率は低いので、財政再建団体に陥るようなことはないの、町財政は大丈夫ですとの話をいたしました。

地方債残高は、69億円程になります。

これからは、庁舎建設や、防災無線のデジタル化で更に14億円の公債費増となりますが、赤字で財政再建団体に陥らない財政運営を考えていきます。

## 財政の悪化の兆しがあるが

**質問** 実質公債比率や經常収支を見ても、2ポイント悪化し、将来負担率も昨年に続いて悪くなっているが、町長の見解を伺います。

**町長答弁**

財政は、過去からの積み上げたものもあり、今やらなければならぬものもあるの。

今後は、2年前からやっている事業見直しを、大胆に行って、経費の節減を図っていきます。

## 通学路の安全整備を早急に

**質問** 子供達の命にかかわる、通学路の危険箇所の早期整備を。

**町長答弁**

予算に関しては、優先順位を定めて実施していきますので、ご理解をいただきます。



# 伸びゆく奥大山観光事業の 推進は大平原地区を拠点に

～まだ期待の大きい奥大山スキー場の活性化を～



森田 哲也

動画で一般質問



森田議員の一般質問は  
動画サイトyoutubeで  
ご覧いただけます。

## 観光行政方針は

**質問** 奥大山は、本町の観光行政、産業振興に大きく貢献してきた。魅力ある観光のまちづくりのため、今後どう保全し、活用し、活すべきか、今後の観光行政方針について伺う。

**町長答弁** 奥大山は、全国的にも認識され江府町の大きな財産である。風景だけでなく水、農産物の販売など奥大山のイメージを本町の大きな柱として活用していきたい。

**質問** 観光スポットは、町民の自慢、誇りが保存してきた。この意識

が何より大切。自然保護は、本町の大きな責任。行政がしっかりと支援することが重要と思うが。

**町長答弁** 本町の観光スポットには、歴史、文化、自然、すべてをそこに住んでいる人が誇りに思い、大切にしてきた。その気持ちを尊重し、支援していくことが必要と考える。

**質問** その地元を愛する地元愛とともに、町内外の人が一緒にあって、保存をしていくべきと考えるがどうか。

**町長答弁** 地元の人や、観光客も一緒にになり、魅力をさらに輝かせていくこ

とは素晴らしいこと。町外の方の力を借りるなど、範囲を広げる方法はとても面白い。一度検討してみたい。

**質問** 奥大山スキー場がある大平原地区は、鍵掛峠、木谷沢溪谷など奥大山観光拠点として、重要な任務を担ってきた。地元の協力により開発、維持され、本町の水産業の起業発展に結びついた。

奥大山スキー場は、資本も投資しているが、町内雇用や消費貢献を考えると、本町観光のメインである十七夜の投資とあまり変わらぬ。共に本町の魅力をアピールしている。

今後奥大山ブランド化、町外からの収入源施設として本町観光行政に貴重な施設と考えるが、奥大山スキー場の役割は終わったのだろうか。

**町長答弁** 観光資源としての魅力は大きなものがあると思っっているが、運営

を町営から民営へと考え指定管理者を募集してきたがなかった。今後はすこし視点を変えた方法で探していきたい。

**質問** 気候の問題は、近隣のスキー場でも同じで、対策を研究し、営業努力も必要。奥大山古道は、地元の積極的なおもてなしが、高い評価を得ている。方法はあると思うが。

**町長答弁** 営業努力に関しても伸び代は感じるが、直営でなく民営を考え、本町の収入源になる観光地、イベントにするなど、もっと県外に発信し、民間の知恵や力で、やっていけると思う。

**質問** スキー場は、雪国では冬期間の魅力を生かす大切な施設である。この観光資源を利用して他産業との連携事業を開発し、町内外に認識を広め、観光事業の中心にすべきと考える。

町長は、地元説明会では、スキー場の廃止は考えておらず、再開に向けて考えたいという事であつたと思うが、そのように理解しているか。

**町長答弁** 直営はしないが、再開はしたいと考えている。

**質問** 公設民営方式には、農業委員会が研修された奈良県曾爾村のように、農業公社、観光協会などが連携して地元組織を設立し、年間を通じた運営事例などがある。

再開に向けての協議が始まるが、これからも奥大山を誇りに思い、後世に引き継ぐ方向を見出し、小さくても魅力あるまちづくりをと思うが、考えを伺いたい。

**町長答弁** 再開したい思いはあるが、時代に合わせた方法を、町全体を考えて協議していきたい。

# 安心して暮らせる まちの取り組みについて



三輪 英男

動画で一般質問



三輪議員の一般質問は動画サイトyoutubeでご覧いただけます。

## リスクマネジメントについて

**質問** 災害と言えば土砂災害、地震災害、風水害、雪害などの災害がありますが、これらの対応について、情報の収集、連絡、応急体制の確立を図る必要が

あり、災害弱者への配慮も必要となつています。また、災害弱者への対応等、日ごろから自助、共助、公助の考えを広く浸透させ、災害発生時にはより負担の少ない復旧に努める必要がありますが、町長のご所見を伺う。



下安井吹山谷川砂防堰堤

## 町長答弁

自然災害だけではなく、感染症であるとか、あるいはコンピュータの不祥事、事故、それからコンピュータの関係、いろいろながりリスクとして起り得ると思っております。現状としては、そういう起り得るものに対して、リスクを回避するということが一番大事だと思っております。その上でもし起きてしまったら、そのリスクが起きたことによる損失を最小限にしたり、制限するといったことが大事だと思っております。

## 空き家対策を協議会を中心に迅速化

**質問** 先般、江府町空き家等対策協議会において会議があり、佐川集落1件と美用集落1件のいずれも特定空き家に該当する旨の判断をいたしました。その

後の経緯、対応はどのように処理されていきますか。町長に伺う。

## 住民課長

佐川集落の件に関しましては、所有者が既になくなっておりまして、名義もそのままなっております。一方、美用の空き家につきましては、大部分が崩壊しており、所有者に対しては法に基づいた指導措置を文章で行いました。町の文章を送した後、所有者側とその隣の方と話し合いがされたそうです。現在はその空き家は取り壊されて、敷地内の隅の方にその廃材が仮置されている状態です。

## 公設学習塾成果と課題について

**質問** 何事も初めての取り組みは、いろいろな試行錯誤の連続や講師先生との対応のずれも耳にするようになります。大変危惧しております。4年目に入り、

目的の達成度を改めて検証してみるのも大事なことでないかと思えます。町長の見解を伺う。

## 町長答弁

余裕のあるところは自腹を切つて塾に行かせられます。それができない家庭の子供さんたちにはしっかりと勉強を見てあげる。ただ、それが若葉学習会がいのかとなるとちょっと違ひまして、例えば、地元の学校の先生をしていた人とか、OBの方がいっぱいおられますので、そういった方のご協力もいただきながら、なるだけ経費をかけないようにして勉強を見る。あるいは子ども食堂とセットにするような考え方もあるかも知れません。そういった方向で「いも塾」はこれから考え方をや変えていくようなことをやっていきたいと思っております。



# 災害時の対応と 防災訓練の取り組みは？



阿部 朝親

動画で一般質問



阿部議員の一般質問は  
動画サイトyoutubeで  
ご覧いただけます。

## 災害時の対応と 防災訓練の取り 組みについて

**質問** 災害対応については、江府町地域防災計画に基づき行われるが、職員の3分の1が町外在住者であり、災害時における職員の体制確立については、不安を覚えるが、どの様にして短時間で配備体制を整えられるかまた、消防団の第2分団は町職員で構成されているが、団員24名の内6名が米子市在住者である。町内在住の職員の体的・精神的負担が増えると考え、どの様に考えておられるか。北九州での豪雨災害時に消防署の職員が泳い

て本部に出勤したとの報道があったが、職員の心構えは、どのような現状で、今後どのような指導をされる考えか。職員にはメールで動員をかける事になっているが、メールの未受信の確認の方法はどうされているか。以上4点について、町長の所見を伺いたい。

### 町長答弁

災害時の対応について、職員あるいは消防団の町内に住んでいない数が多いから対応できないのではないかと、言う事ですが、これについては、どうすることもできないので、現状で、出来る限りのことをやりたいと考え

る。2点目ですが、体的・精神的負担が地元にいるものは増えると言う事ですが、そうかもわかりません。長期間に及ぶ場合は、交代勤務をしながら、負担を和らげることもやっている。3点目ですが、住民の生命財産を守る職員の心構えは、充分に出来ていると思っている。メールの未受信の確認は、電話等で確認することになるが、それでも通じない場合は、対応しかねる。

**質問** 安全と訓練は比例すると言われており、一方で準備・段取りをした訓練は役に立たないとも言われている。これは想定した災害が発生するとは限らないと言いつ事でもある。10月第1日曜日に防災訓練が行われているが、最近の局地的災害発生等を想定した訓練等も早急に検討されたい。次に高齢者や障がい

者等の弱者と言われる方々の避難所における対応や訓練はどの様になされているか。また、自主防災組織は非常に重要な組織と考えるが、どの様に考えておられるか。行政方針で言われている住民の安全・安心・健康に暮らせる町はどの程度できているか伺います。

### 町長答弁

訓練はやるべきものだと思う。防災訓練に必ず行うものとして、避難訓練があり、集落において、消火訓練、消火栓の点検、自主防災についての話し合いを行い、問題点を共有することや、弱者対策も集落において、問題点があれば町に返して頂き出来ることをやることだと思つ。自主防災組織については、地元で考えていただく良い機会だと思います。安全・安心に暮らせる町については、その都度その都度やって行

くものであるので、終わりが無いので何とも答えられません。

**質問** 厳しい財政ではあるが、ハード面ソフト面について、十分な備えをしていただき、町民の安心安全生命の確保について切に要望して質問を終わります。

### 町長答弁

ハード面で完全は無理であるので、ソフト面できちんとした情報を住民に伝え、速やかな避難などをやっていきたい。



西部消防圏演習 小原地区

# 私のひと言



新道 宇田川千万亀

## 人と触れあうと 元気と笑顔になる

少子化、高齢化の中、町民の半分ちかくが高齢者になってきました。この先どんなことが待ってるのか、自分は何が出来るかと不安な事を考えることもしばしばです。

元気で働いている事が一番良い事です。時間と趣味に少しずつ余裕ができてきたものの、やはり忙しいが口癖になっていました。町民の方と出会い頭に「久しぶりー、元気だった？お茶飲みによって。」と声を掛けてもらい、懐かしい話で笑って井戸端会議が始まりました。

そして私の知人で福岡県

から米子市に嫁いで来たんですが、江府を観光したいので名所を教えてください」と大山から下り、ずーっと町内までたどりついたら、町に一泊して下駄をはいて夜の町も散歩してみたいわー。びっくり笑いでした。

又、町内を歩いている時、人の姿を見かけない時があります。静かだなー。えんちゃんから買物して帰られる方と出会いました。「さつき手の運動してきたでー。文化祭に出す作品だけあってえらかったわー。」など次々話はつきませんがとつても嬉しそうに話されました。

一生懸命生活されて来て、長生きをしたい楽しみを作り美味しいものを食べたいですね。

前向きに生きて行ける様に仲良く、助けあいたいですね。



山陰合同銀行江府出張所長  
藪木 弘治

## 江府町に赴任して

本年7月、山陰合同銀行江府出張所に赴任し、早いもので3ヶ月になろうとしています。

赴任してまず感じたことは、町民の皆さんが温かく、そして親切に接してくださるということです。また素晴らしい自然溢れる町ということ。鍵掛峠からの絶景、木谷沢溪流等々各所で美しい風景に出合えます。奥大山から流れる天然水や豊かな環境で育つ農産物も味わう事が出来ました。

江府町の夏といえば「江尾十七夜」です。赴任すると、職場のみならず、町行く方々が祭りのポロシャツを着用され、町中で奥大山の夏を盛り上げようという

雰囲気も溢れていました。弊行も米子営業本部長はじめ、米子市内や近隣店舗から行員を集め、奥大山踊りに参加させて頂きました。初参加者からは「良かった来年も来たい。」という声も聞かれる等、楽しい夜を過ごす事が出来ました。

私事ではありますが、生まれ育った故郷を離れ昨年秋米子市内に生活の拠点を移しました。初めて新たな生活の場からの通勤となるここ江府町で、精一杯働いて行きたいと思っています。観光、農業、産業等地域の特色を活かし活動されているこの地で、弊行のお役に立てることは何かを日々考え行動すべく奮闘してまいります。

山陰合同銀行江府出張所は母店である根雨支店と力を合わせ、今後とも地域として住民の皆様のお役に立てるよう行員一同努力してまいりますので、引き続き皆様のご支援を賜りますようお願いいたします。



新庁舎建設に向けて8月6日に、工事着工開始。9月4日には安全祈願祭が取り行われました。工事完成期日予定は、令和2年6月30日に向けて、請負者の大松建設・大協組・岩崎組特定建設工事共同企業体が災害事故のないように祈っております。町民の皆さま全てが待ち望んだ素晴らしい庁舎の完成に向けて期待いたします。

三輪英男



### 広報公聴常任委員会

委員長 三好 晋也  
副委員長 阿部 朝親  
委員 三輪 英男  
空場 語

川端登志一